

**透胎七宝** オナメントフリットや有線ワクを使って、透胎(胎のない)七宝ができます。ガラス細工のような透明感のある作品を創りましょう。

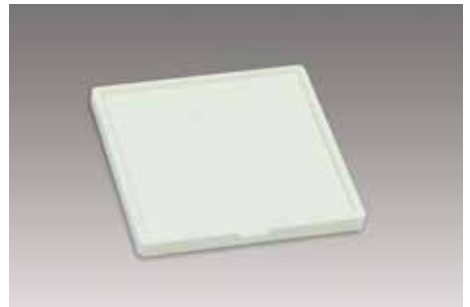


**6014 有線ワク (小) 純銀** ----- ¥1,900+税  
外径 18 線高 1.2mm

**6018 有線ワク (大) 純銀** ----- ¥2,400+税  
外径 24 線高 2mm



**6017 セラシート (離形紙)** ----- ¥50+税  
175 × 175mm



**6019 アルミナ板** ----- ¥900+税  
外寸 75 × 80 × 5mm

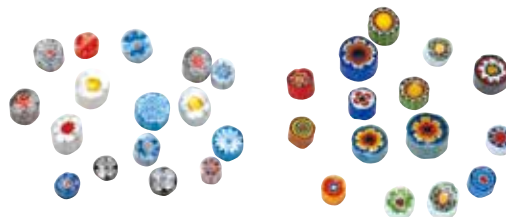
### オナメントフリット

**5410 透明** ----- ¥1,700+税

**5411 不透明** ----- ¥1,700+税

**5401 混合** ----- ¥1,700+税

いずれも 15g (容器入) φ 約 3~5 mm



オナメントフリット透明

オナメントフリット不透明

### 透胎七宝の制作手順 1



1. セラシートをアルミナ板の大きさに合わせて切ります。(セラシートの代わりにセラミック板を使ってもよい。)



2. アルミナ板の上にセラシートを敷き、有線ワクを中央に置きます。



3. 外側から中心に向かって、ピンセットを使ってオナメントフリットをつめて並べます。(ぎっしりと埋まるように)



4. 水で溶いた銀用白透絵の具をすき間全体に盛り、乾燥させます。



5. 780~800°Cの炉で約2分焼成して完成です。(セラシートは燃えます。セラミック板の場合は何回でも使えます。) 飛び出したフリットは、水を流しながら砥石でとぎます。

セラシートが炉内で燃える時に煙が出ますが扉は開けしないで下さい。焼成後セラシートは白い粉になるので水洗いして下さい。炉から取り出す時は、アルミナ板ごと取り出して下さい。セラミック板のみで炉から出すと、割れてしまいます。セラミック板に焼いた絵の具が付着した場合は、セラミック板どうしでこすり取ります。

### 透胎七宝の制作手順 2

1. セラシートかセラミック板の上に有線ワクを置き、銀りボン線をデザインに沿って並べ、区切りを作ります。
2. 区切りの間に、透明・半透明・銀用絵の具を施釉します。
3. 乾燥後、アルミナ板にのせて焼成します。焼成後、アルミナ板ごと取り出します。
4. 銀線の高さまで、1.2. をくり返します。とびだした銀線は砥石で削ります。



オナメントのピアス

**ガラス七宝** ガラス片、オナメントフリットを組み合わせてかわいいワンポイントアクセサリーのできあがりです。



**牛革ソフトレース (黒)**

**2150** ----- ¥280+税  
幅 5mm 長さ 900mm

**ロウ引き布レース (黒)**

**2151** ----- ¥200+税  
幅 3mm 長さ 900mm

### ガラス七宝の制作手順

1. セラシートかセラミック板の上にガラス素材を好きな形に並べ、約 800°C で 3 分位焼成します。
2. 除冷が必要です。しばらく炉に入れたままにしておきます。フリットは溶けて接着します。焼けたセラシートは水で洗い流します。

マイカシート・粉末マイカ作品



1. 地色（紺青）で一度焼成。
2. うすい CMC 液でマイカシートを置き焼成後スプーンで定着。
3. 粉末マイカをちりばめても良い。
4. 仕上げに、水洗い後乾燥した銀白透をふりかけて焼成すると光沢が出ます。



地色（群青と黒）を焼成後、粉末マイカをふりかけて再度焼成。熱いうちにスプーンで押さえると定着します。オレンジ色の粉末マイカは銀色に変化します。



マイカ（雲母）シート

6015 ----- ￥500+税  
容量：約10g

マイカ（雲母）のシートタイプです。

七宝焼きに使う場合は、重なっている層をはぎとり、薄い層にすると反りが少ないです。ハサミなどで好みの形に切ることもできます。



粉末マイカ 3色セット

6016 ----- ￥530+税

マイカ（雲母）の粉末を3色の色違いにしました。七宝絵の具を盛り、ピンセットでマイカをのせて焼成します。光の反射による輝きがきれいです。



箔七宝

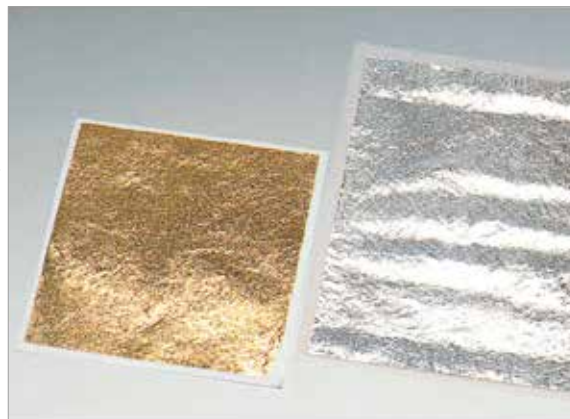
作品にゴージャスな雰囲気。箔はていねいに扱きましょう。

6009 銀箔 ----- ￥500+税

サイズ：150×150mm 1枚  
厚さ：7ミクロン（0,007mm）

10145 金箔 ----- ￥2,500+税

サイズ：100×100mm 1枚  
厚さ：1ミクロン（0,001mm）



銀箔は有線七宝などの下地張り付けなどに。金箔（極薄）はピンセットで扱い、しわを寄せたり、ちりばめ用に適しています。この場合、焼成した胎にうすく水を塗りちりばめ、750℃位で焼いた後、熱いうちにスプーンなどで押さえます。

有線七宝（より線）



6028 銀より線 ----- ￥1,000+税

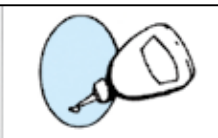
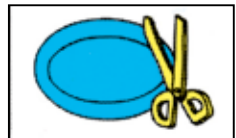
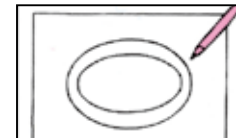
長さ：1m 太さ：φ 0.4mm  
銀丸線 2本をよってあります。



銀ぱくを張って銀より線をポイントに。

和紙アクセサリー

七宝素材（銅板）に和紙をくるむだけ。焼成しないで簡単にアクセサリーを作ります。

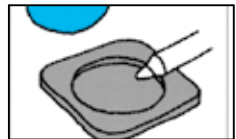
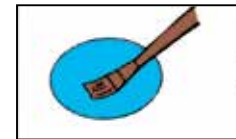


1. 下絵用紙に銅板をおき、輪郭線と輪郭より1cm外側の線を描き、はさみで切り取ります。

2.1で切り抜いた下絵用紙を和紙の上にのせ、適当な模様に合わせて、下絵用紙の外側に沿って切ります。

3. 和紙の裏全体に木工ボンドをむらなく塗ります。

4. 木工ボンドを塗った面に銅板をのせて折り込みます。和紙の表にも木工ボンドを塗ります。



5. 木工ボンドが乾いたら、つや出しニス塗って乾かします。これを2～3回繰り返します。

6. 金具の縁に万能接着剤（速乾Gなど）を塗って、銅板をはめこみ完成です。



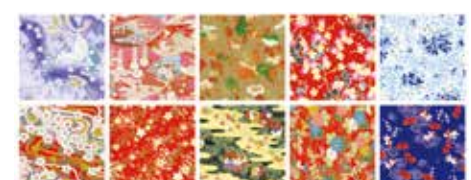
●千代紙ABCいずれも100×100mm 10枚組です。  
Aはひかえめな柄、Bは色の濃い華やかな柄  
Cは明るく華やかな柄



70240 千代紙Aセット ----- ￥250+税



70241 千代紙Bセット ----- ￥250+税



70242 千代紙Cセット ----- ￥250+税

絵画・画材  
デザイン  
工芸・民芸  
版画・染色  
木彫・木工芸  
てん刻  
彫塑・彫刻  
陶芸  
ガラス工芸  
金属工芸  
皮革工芸  
七宝焼  
記念品  
資料  
備品